

平成27年度
神戸大学大学院国際協力研究科
博士課程前期課程（一般入試）

専門科目 問題冊子

経済学・経済開発論	P. 1
法学概論	P. 2
国際法	P. 3
政治学	P. 4
国際関係論	P. 5
教育開発論	P. 6
公衆衛生学	P. 7

※ 設問ごとに解答用紙を分けて解答すること。

※ 全ての専門科目について日本語又は英語での解答を認める。

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題
〔試験科目：専門科目（経済学・経済開発論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 次の用語から5つを選択して、それぞれについて説明しなさい。（各10点、計50点）

- (1) 人的資本
- (2) ローレンツ曲線
- (3) 需要の所得弾力性
- (4) 集積の経済
- (5) 機会費用
- (6) パレート最適
- (7) 乗数効果
- (8) 合成の誤謬
- (9) 内生的経済成長論

設問2 次の中から1つを選択し、問題番号を明記して回答を記入しなさい。（50点）

- (1) 海外直接投資（FDI）は、開発途上国の経済発展にどのような影響を与えると考えられているか。海外直接投資が経済発展に与える影響について、(1)生産性、(2)資本、(3)労働、(4)生産物への需要、の4つの観点から論述せよ。
- (2) 経済発展過程において農業部門の生産性上昇がその経済に及ぼす影響について論じなさい。
- (3) ランダム化比較実験による援助プログラムの評価とはどのようなものか。具体例を挙げて説明し、論評しなさい。

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題
〔試験科目：専門科目（法学概論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に、分けて解答すること。

設問1 以下の文章を読んで、(1)、(2)のすべての問いに解答しなさい。(60点)

一般に憲法は、(a)憲法それ自体に規定された改正手続のほか、憲法の地位や性格を他の法律と区別する条項、改正対象からその憲法の基本原理を除外する条項、公務員や国民に憲法遵守義務を課す条項などを設けることによって憲法秩序の安定を図っている。さらに、(b)多くの国では特別の機関を設置するなどして他の法令の規定内容と憲法の規定内容との矛盾を調整する制度を設けている。

(1) 下線部(a)について、改正手続にしたがえば、日本国憲法のあらゆる条項を改正することができるか論じなさい。(30点)

(2) 下線部(b)について、わが国における現行の制度について説明しなさい。(30点)

設問2 以下の選択肢から4つを選び、それぞれ語句の意味と論点を解説しなさい。(各10点)

- (1) 公共の福祉
- (2) 司法の独立
- (3) 地方公共団体の条例制定権
- (4) 物権法定主義
- (5) 信義則
- (6) 共同不法行為
- (7) 民事調停
- (8) 罪刑法定主義

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題

[試験科目：専門科目（国際法）]

国際公共利益を促進、実現する多数国間条約の特徴につき、以下の諸点すべてに必ず触れつつ、体系的に論じなさい。（100点）

- (1) その法的構造
- (2) その成立及び発展のプロセス
- (3) その履行確保及び紛争解決手続のあり方
- (4) その締約国の国内法制との関係

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題
〔試験科目：専門科目（政治学）〕

下の設問に答えなさい。ただし、解答用紙は設問1と設問2では別々にし、設問2については解答の冒頭にどの言葉を説明しているかを、それぞれ明示しなさい。

設問1 「制度的民主主義」とその限界について、複数の国の特定の事例をあげつつ、具体的に論じなさい。またその際、「制度的民主主義」の定義とその限界がもたらされる理由を、具体的に明らかにした上で論じなさい。（50点）

設問2 次の用語から5つを選択して、それぞれについて説明しなさい。（各10点、合計50点）

- (1) 国民国家
- (2) 小さな政府
- (3) 組織政党
- (4) 政治不信
- (5) チキン・ゲーム
- (6) 冷戦の終結
- (7) 政治的無関心
- (8) 直接民主主義
- (9) ポリアーキー

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題
〔試験科目：専門科目（国際関係論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 国際関係における規範と非国家主体の役割について、以下の問いに答えなさい。（50点）

- (1) リアリズム、リベラリズム、コンストラクティヴィズムの各観点から、国際政治における非国家主体の役割について論じなさい。（20点）
- (2) リアリズム、リベラリズム、コンストラクティヴィズムの各観点から、国際政治における規範の役割について論じなさい。（20点）
- (3) グローバル規範の発展における非国家主体の役割について、具体例を挙げて説明しなさい。（10点）

設問2 次の用語の中から5つを選択して、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（各10点、合計50点）

- (1) 正戦論
- (2) 武器輸出三原則
- (3) 恋人たちの諍い (battle of the sexes) ゲーム
- (4) 新中世主義
- (5) ウティ・ポシデティス原則
- (6) ユーラシア主義
- (7) 覇権サイクル論
- (8) 方法論的個人主義

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験問題
〔試験科目：専門科目（教育開発論）〕

以下の6つの設問から4つ選び、問題に答えなさい。各設問をそれぞれ別の解答用紙に分けて解答すること。（各25点、計100点）

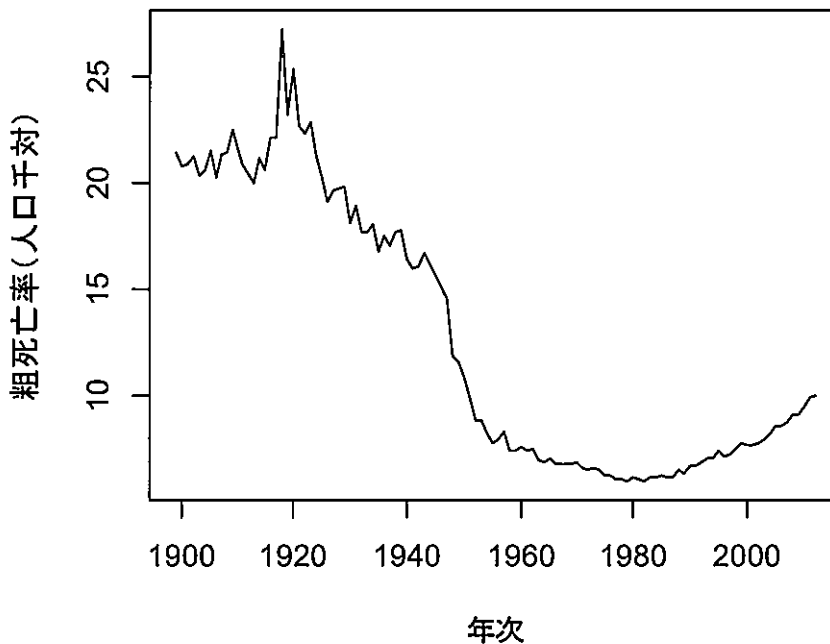
- 設問1 グローバル人材の育成に関して、母国語以外の言語、ことに英語以外の外国語の教育の意義について、あなたの見解を、具体的な根拠を示しつつ、論理的に述べなさい。
- 設問2 近年、一部の国家において、英才教育に大きな資源を割く傾向がみられる。この傾向について、予想されるメリットとデメリットをあげ、そのうえであなたの見解を論理的に述べなさい。
- 設問3 教育政策におけるアファーマティブ・アクションの実例を挙げなさい。その上で、期待される効果と起こりうる問題点について具体的に述べなさい。
- 設問4 国際教育協力において開発途上国側のオーナーシップはなぜ重要なのか。その理由を、開発途上国側のオーナーシップが十分でない場合にどのような問題が起こりうるのかという観点から具体的に述べなさい。
- 設問5 開発途上国における国際レベルの教育政策の一つである「万人のための教育（EFA）」において、ポスト2015年以降はどのような教育協力が必要か述べなさい。
- 設問6 開発途上国が持続的な経済発展や貧困削減を目指す上で教育はなぜ重要なのか。具体的な根拠を示しつつ述べなさい。

2015年度 神戸大学大学院国際協力研究科
 入学試験問題
 [試験科目：専門科目(公衆衛生学)]

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に、設問3は3枚目と4枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 近年、先進国以上に、途上国の都市部において大きな問題になってきている肥満や糖尿病の原因について説明し、途上国の実情を踏まえた上で可能な対策について述べなさい。(30点)

設問2 日本の人口動態統計による粗死亡率の推移をみると、下図のように1980年頃が最低で、その後は緩やかに上昇を続けている。しかし平均寿命は男女とも延び続けている。一見矛盾するように見えるこの現象の理由を説明しなさい。(30点)



設問3 以下4つの問題から2つを選んで説明しなさい。それぞれ1枚の解答用紙を用いて解答し、選んだ問題番号(1)~(4)のどれかを解答用紙の左上に明記すること。(各20点、計40点)

- (1) 妊産婦死亡率(MMR)の意味と国際格差、及びその原因
- (2) 合計出生率(TFR)の意味と国際格差、及びその原因
- (3) 国際疾病分類(ICD)の意味と用途
- (4) オッズ比(OR)の意味と用途